

インターネットの正しい利用法を教育せよ

教育長 講師による独自講座や研修会などで指導



佐藤京一議員

問

フェイスブックやライン等SNSをはじめとしたインターネットの使用について、便利に有効活用することと同時に、トラブル事例やモラルを教えていく必要があるのでは。

教育長

ネットによる誹謗中傷やいじめ等の未然防止のために、教科や特別活動、道徳の授業などで、トラブル防止について、モラルを守る指導を繰り返している。

登下校の安全対策を万全に

町長 地元や関係機関との連携を密にして万全を期す

問

ネット利用の安全性については、保護者の意識と理解度を高めていく取り組みが重要と思うが。

教育長

PTAの総会や研修会のなかで、講師を招いての講座などによって保護者の認識を深めてもらっている。

問

学校統合によりスクールバスが11台になるが、その運行ルートや集合場所の安全確保（特に冬季間の雪対策）は万全にすべき。

町長

教育委員会と建設水道課の連携をはかり、運行ルートや集合場所の除排雪などにきめ細やかな対応をしていく。

教育長

運行ルートや集合場所の選定では、安全確保を第一義に考え、地元の意見も参考にしながら決定していく。

問

中学生の自転車通学について道交法の変更などは定期的に教えているか、また、部活後の下校については、部活の場所なども含めて検討して安全対策をとっているか。

町長

部活後の帰宅方法については、さまざまな対応を考えていく必要がある、保護者とも相談しながら今後決めていく。

教育長

通学距離にかかわらず、一定条件を付して自転車での通学を認めており、4月には安全教室を実施するなど交通ルールを遵守するように指導している。



※SNS（ソーシャルネットワークサービス）
パソコンやスマートフォンなどで使用できる会員制のコミュニケーションサイトのこと。



安全確保が大事